

根釧の経済概況（令和5年12月末基準）：根室管内

水産：根室管内の水揚げは数量・金額ともに前年比減少。秋サケ、サンマ、イカも依然低調に推移。

①根室管内総水揚げ高（各年1~12月）

	根室市		根室管内3町		根室管内合計			
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R5	51,005	19,313	56,803	18,040	107,808	▲1.5%	37,353	▲2.3%
R4	48,431	18,201	61,114	20,046	109,545	▲12.1%	38,247	▲0.7%
R3	53,805	19,656	70,830	18,889	124,635	+13.5%	38,545	+23.8%
R2	52,410	17,529	57,362	13,592	109,772	▲18.3%	31,121	▲24.4%
R1	67,967	21,118	66,313	20,067	134,280	▲11.1%	41,185	▲5.9%

②秋サケ漁(根室管内・各年11月末)

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)
R5	6,893	▲25.6%	4,726	686
R4	9,266	+69.0%	6,608	713
R3	5,482	+13.5%	4,999	912

- ・サンマは平成以降最低の数量を更新したR4年度から35.3%増加。
- ・秋サケ漁は、数量が前年比25.6%減少し単価も下落。目廻りは2.76kgで、昨年の2.58kgを上回るが小型傾向にある。
- ・羅臼イカ漁は数量で前年比49.7%減少、金額で同56.6%減少となり、厳しい環境が続く。

②サンマ漁(根室・各年12月末)

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	単価(円/kg)
R5	12,944	+35.3%	5,042	389
R4	9,564	▲8.7%	4,957	518
R3	10,480	+21.6%	6,245	596

②イカ漁(羅臼・各年12月末)

	数量(t)	金額(百万円)	単価(円/kg)
R5	155	110	714
R4	308	256	829

酪農：根室、釧路管内ともに4~12月生乳生産量は、前年実績を下回る。

根室管内生乳生産量（各年4~12月）

年度別	数量(t)	前年比
R5	1,005,189	▲3.8%
R4	1,044,903	▲1.9%
R3	1,065,719	+3.6%
R2	1,028,511	+1.5%

地区別	数量(t)	前年比
全道	2,929,697	▲4.5%
十勝	942,158	▲5.1%
北網	436,341	▲4.8%
根室	620,288	▲3.5%
釧路	384,901	▲4.1%

生乳生産量（4~12月）※生乳生産量はホクレン調べ

- ・根室管内の4~12月生乳生産量は、1,005千tで前年同期比3.8%減少。全道各地区別に見ても、前年比で軒並み4~5%前後の減少幅となる。全道の経産牛1頭あたりの年間平均乳量が昨年比で減少していることから、生産抑制の影響のほか、酷暑による乳量の落ち込みや、飼料価格の高騰等厳しい経営環境が続いたことによる酪農家の離農増加が影響し、全体として乳量が減少したとみられる。
- ・JAグループ北海道は、24年度生乳生産の目標設定を、23年度比101%の403万tに設定。生産抑制・減産からの脱却に向けた動きが高まっているものの、駄牛淘汰や猛暑による廃用牛増加もあり、乳牛資源回復に向けた後継牛確保の動きが求められる。

今後の需給動向等

- ・北海道の生乳需給は、生産抑制・猛暑による減産に伴い、バターなどの需要期である12月にかけて逼迫状況にあったものの、年末年始の需給動向は、学校給食の休止に伴い平穏に推移。生乳生産は少しずつ回復すると見られているが、今後も需要期における逼迫や需要の戻らない脱脂粉乳の在庫積み増し問題が依然として残っており、生産抑制からの脱却と在庫対策の両面から取り組む必要があると見られる。

○R5年根室管内月別伸び率(前年同月比・%)

7月 ▲4.5%	8月 ▲7.2%	9月 ▲5.1%
10月 ▲2.9%	11月 ▲0.8%	12月 +0.9%

家畜取引：根室市場は取引頭数が前年同期比1.1%増加、金額は同比1.6%減少。別海市場の取引頭数は前年同期比11.5%減少、金額は同25.4%減少。

□根室市場取引高（各年4~12月）

	取扱頭数(頭)	前年比	金額(百万円)	前年比	単価(千円)
R5	35,683	+1.1%	6,554	▲1.6%	183
R4	35,294	+1.1%	6,662	▲21.0%	188
R3	34,886	+3.4%	8,437	+0.8%	241

□別海市場取引高（各年4~12月）

	取扱頭数(頭)	金額(百万円)
R5	5,704	609
R4	6,448	817
前年比	▲11.5%	▲25.4%

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
初生ホルスタイン牝 (単位：千円)	32.7	19.6	16.0	27.9	35.0	32.3
肉牛ホルスタイン経産牛 (単位：千円)	201.3	173.2	152.2	142.7	140.7	147.8

貿易：輸出は前年同期比減少、輸入は同増加。

(R5年4~12月貿易実績・根室税関支所発表・)内前年同期比)

- 【総額】 87億32百万円(+12.0%) 外国貿易船の入港隻数392隻(前年比+11隻)
- 【輸出】 47百万円(▲59.1%) 冷凍魚介類全減 魚網2百万円(全増) 一般機械18百万円(▲7.5%) 輸送用機器9百万円(+76.6%)
- 【輸入】 86億85百万円(+13.1%) 生鮮魚介類83億67百万円(+10.6%) 冷凍魚介類3億16百万円(2.9倍)

根釧の経済概況（令和5年12月末基準）：釧路管内

水産：釧路管内の水揚は数量・金額ともに前年比増加。

①釧路港総水揚高（各年1~12月）

	全体			
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R5	189,416	+9.7%	14,323	+35.9%
R4	172,554	▲15.6%	10,537	+18.9%
R3	204,499	+6.7%	8,860	+7.7%
R2	191,635	+11.2%	8,227	▲1.2%
R1	172,268	+41.3%	8,330	+1.1%

	(うち、スケソ)				
	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減	単価(円/kg)
R5	16,226	▲43.1%	1,051	▲38.6%	65
R4	28,537	▲36.1%	1,712	▲12.6%	60
R3	44,724	+13.3%	1,959	+12.8%	44
R2	39,446	+27.3%	1,736	▲2.4%	44
R1	30,987	▲1.7%	1,780	▲11.9%	57

②釧路港魚種・漁港別水揚(R5年1~12月)

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
サンマ	66	2.6倍	27	+63.1%
サケ・マス	36	▲53.2%	29	▲33.4%
スケソ	16,226	▲43.1%	1,051	▲38.6%
マダラ	5,454	▲3.7%	1,355	+2.7%
イカ	668	+41.2%	671	+73.7%
カレイ類	871	+81.0%	159	+15.3%
イワシ	160,479	+18.9%	10,105	+66.6%
サバ	-	-	12	▲99.9%
ホッケ	14	▲39.1%	3699	▲40.2%

③厚岸港水揚高（各年1~12月）

	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
R5	9,631	+49.5%	3,926	+7.8%
R4	6,440	▲19.9%	3,639	+13.4%

④厚岸港魚種別水揚高(R5年1~12月)

主な魚種	数量(t)	前年比増減	金額(百万円)	前年比増減
サンマ	1,883	+53.2%	638	+6.9%
秋サケ	-	-	-	-
あさり	1,101	▲10.8%	881	▲4.6%
かき	612	+5.7%	837	+23.1%
つぶ	659	+16.9%	416	+11.9%

【釧路港水揚】

・R5年水揚数量は前年同期比9.7%増加、金額は35.9%増加。魚種別にみると、サンマ、イカ、カレイが数量・金額ともに大幅増加。サケ・マス、スケソは前年同期比大幅減少。イワシは数量が前年同期比増加、金額は単価上昇に伴い66.6%増加。ペルー産カタクチイワシの不漁に伴いミール向け価格が高騰、また円安の影響で日本産の引き合い強く単価上昇につながったと見られる。

【厚岸港水揚】

・R5年水揚数量は前年同期比49.5%増加、金額は同7.8%増加。魚種別にみると、サンマは数量が前年同期比53.2%増加、金額は同6.9%増加。
・あさはりは数量・金額ともに前年同期比減少。かきは数量が5.7%増加、金額は単価が16.4%上昇したことで23.1%増加。つぶも数量・金額ともに前年同期比増加。

製紙：市内製紙工場のR5年4~12月生産量は、前年同期比7.4%減少。

※日本製紙釧路工場撤退に伴い、生産量の前年同月比のみのお知らせに変更しております。

観光：R5年上期の釧路管内入込客数は4,210千人で、前年同期比16.5%増加。

※主要スポット入込数（R5年4~12月）は、R5年度より半期ごとの集計に変更の為データなし。

貿易：輸出・輸入ともに前年比減少。

(R5年1~12月貿易実績・釧路税関支所発表・()内前年同期比)

- 【総額】 1,666億82百万円 (▲7.2%) 外国貿易船の入港隻数339隻 (前年比+26隻)
- 【輸出】 117億20百万円 (▲14.9%) 魚介類・同調整品21億86百万円 (▲40.5%) 鉄鋼くず37億57百万円 (▲28.5%)
動物性油脂35億76百万円 (+70.5%)
- 【輸入】 1,549億62百万円 (▲6.6%) 肉類・同調整品14億92百万円 (+10.9%)
魚介類・同調整品72億53百万円 (+2.9%) 米112億25百万円 (+91.4%)
植物性原材料28億79百万円 (2.2倍) 肥料278億34百万円 (▲32.8%)

全国・全道の経済概況（令和5年12月末基準）

住宅着工戸数

全国

■ R5年4～12月合計は617千戸で前年同期比6.2%減少。利用別では、持家・貸家・給与・分譲すべて前年同期比減少。

月別		着工戸数(戸)	前年比
R5年 12月		64,586	▲3.9%
R5年 11月		66,238	▲8.4%
R5年 10月		71,769	▲6.2%
R5年 9月		68,941	▲6.8%
R5年 8月		70,389	▲9.4%
R5年 7月		68,151	▲6.6%
R5年4～12月計		617,900	▲6.2%
内訳			
	持家	▲12.1%	貸家 ▲1.3%
	給与	▲13.9%	分譲 ▲6.8%

■ R5年4～12月合計は、前年同期比5.7%増加。工事請負契約額は月別にみると、9、10月で前年同期比減少、7、8、11、12月で同増加。

月別		工事請負契約額(億円)	前年比
R5年 12月		17,715	+14.4%
R5年 11月		14,160	+8.3%
R5年 10月		14,585	▲16.2%
R5年 9月		22,479	▲7.4%
R5年 8月		17,476	+1.8%
R5年 7月		18,527	+10.5%
R5年 4～12月		21,653	+5.7%
R5年 4～12月		20,487	▲1.4%
R5年 4～12月		20,774	▲1.6%

公共工事請負高

全道

■ R5年4～12月合計は24千戸で前年同期比3.3%減少。利用別では、貸家・給与は増加したものの持家・分譲が減少。

月別		着工戸数(戸)	前年比
R5年 12月		1,968	▲0.9%
R5年 11月		2,158	▲10.3%
R5年 10月		3,091	+16.3%
R5年 9月		2,290	▲8.3%
R5年 8月		2,667	▲16.1%
R5年 7月		2,724	▲12.2%
R5年4～12月計		23,988	▲3.3%
内訳			
	持家	▲15.0%	貸家 +10.6%
	給与	+29.3%	分譲 ▲23.5%

■ R5年4～12月合計は、前年同期比13.6%増加。発注機関別では、独立行政法人等が62.4%、地方公社が49.3%増加。

年別		前払保証請負額(百万円)	前年比
R5年 4～12月		910,374	+13.6%
R4年 4～12月		801,069	▲6.4%
R3年 4～12月		856,416	▲4.7%
R2年 4～12月		898,792	+4.2%
発注機関別 (R5年4～12月)			
前払保証請負額(百万円)			前年比
国		197,347	▲6.4%
北海道		184,063	+4.0%
道内市町村		289,069	+21.5%
独立行政法人等		146,214	+62.4%
地方公社		1,166	+49.3%

企業倒産動向

■ R5年4～12月合計は、6,577件で前年同期比34.8%増加。負債額は2兆820億円で同1.8%増加。

(各年4～12月)	年別推移		(金額単位：億円)	
	件数(件)	前年比	負債額	前年比
R5年	6,577	+34.8%	20,820	+1.8%
R4年	4,879	+10.4%	20,437	2.3倍
R3年	4,419	▲22.7%	8,542	+9.8%
R2年	5,718	▲10.5%	7,779	▲17.8%
R1年	6,389	+4.9%	9,459	▲13.0%

■ R5年4～12月合計は、197件で前年同期比35.8%増加。負債額は270億円で同18.9%増加。

(各年4～12月)	年別推移		(金額単位：億円)	
	件数(件)	前年比	負債額	前年比
R5年	197	+35.8%	270	+18.9%
R4年	145	+51.0%	227	+98.0%
R3年	96	▲22.5%	114	▲21.6%
R2年	124	▲18.4%	146	▲38.4%
R1年	152	▲1.3%	237	+52.9%

観光客入込動向

■ R5年7-9月の延旅行者数は、前年同期比5.1%増加。四半期別にみると、全ての時期で前年同期比増加。令和4年以降新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和されており、R4年度の延べ旅行者数は73.9%増加となる。

延旅行者数(千人)		前年同期比
R5年7～9月	93,188	+5.1%
R5年4～6月	88,700	+12.4%
R5年1～3月	66,301	+66.1%
R4年10～12月	76,922	+39.5%
年度別(前年同期比)		
R4年度	284,303	73.9%
R3年度	163,486	▲9.7%
R2年度	181,201	▲50.7%

■ R5年7-9月の延旅行者数は、前年同期比4.4%減少。四半期別にみると、R4年度第3、4四半期は前年同期比増加、R5年度第1、2四半期は同減少。HOKKAIDO LOVE！割の効果もあり、R4年度の延べ旅行者数は2.1倍の大幅増加。

延旅行者数(千人)		前年同期比
R5年7～9月	5,592	▲4.4%
R5年4～6月	3,987	▲17.3%
R5年1～3月	2,945	2.0倍
R4年10～12月	3,606	+97.0%
年度別(前年同期比)		
R4年度	15,730	2.1倍
R3年度	7,221	▲12.3%
R2年度	8,236	▲47.1%

根釧の経済概況（令和5年12月末基準）

住宅着工戸数

公共工事請負高

企業倒産動向

観光客入込動向

根室

■R5年4～12月合計は79戸で前年同期比75.5%増加。利用別では、持家が減少、貸家・給与・分譲は増加。

□根室市住宅着工戸数

	戸数(戸)	前年比(戸)	前年比
R5年 12月	2	0	±0.0%
R5年 11月	0	▲6	全減
R5年 10月	35	+29	5.8倍
R5年 9月	5	▲3	▲37.5%
R5年 8月	2	▲5	▲71.4%
R5年 7月	9	▲4	▲30.7%

	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R5年 4～12月	30	45	2	2	79	+75.5%
R4年 4～12月	40	4	0	1	45	▲33.8%
R3年 4～12月	50	11	7	0	68	+21.4%

■R5年4～12月合計は、前年同期比15.1%増加。工事種類別では、一般土木・建築・管が前年同期比増加、舗装・電気が同減少。

年別		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
R5年 4～12月	24,434	+15.1%
R4年 4～12月	21,217	▲4.0%
R3年 4～12月	22,118	▲3.8%
R2年 4～12月	23,010	▲13.1%

工事種類別 (4～12月)		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	15,033	+12.3%
舗装	1,070	▲9.1%
建築	4,346	+29.5%
電気	1,014	▲10.5%
管	658	+112.2%

■R5年4～12月の倒産件数は市内1件、管内全体では3件で件数が2件、負債額は458百万円の増加。

各年(4～12月)	【根室管内】		【うち、根室市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R5年	3	490	1	350
R4年	1	32	1	32
R3年	1	13	0	0
R2年	5	895	0	0
R1年	1	98	0	0

■R5年7-9月の延旅行者数は、前年同期37.5%増加。四半期別にみると、全ての時期で前年同期比増加。新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の緩和や床観光船の需要が回復傾向にあることが増加につながった。

	延旅行者数(千人)	前年同期比
R5年7～9月	878	+37.5%
R5年4～6月	420	+72.1%
R5年1～3月	188	+34.6%
R4年10～12月	232	+15.0%

	延旅行者数(千人)	前年同期比
R4年度	1,305	+34.8%
R3年度	967	▲8.8%
R2年度	1,061	▲45.4%

釧路

■R5年4～12月合計は426戸で前年同期比0.6%減少。利用別では、持家・分譲が減少、貸家は増加、給与は前年並。

□釧路市住宅着工戸数

月別			
	戸数(戸)	前年比(戸)	前年比
R5年 12月	23	▲16	▲41.0%
R5年 11月	39	▲4	▲9.3%
R5年 10月	69	▲8	▲10.3%
R5年 9月	29	▲9	▲23.6%
R5年 8月	42	▲8	▲16.0%
R5年 7月	70	▲36	▲33.9%

	持家	貸家	給与	分譲	合計	前年比
R5年 4～12月	186	206	1	33	426	▲0.6%
R4年 4～12月	239	145	1	44	429	▲19.9%
R3年 4～12月	299	192	7	38	536	+4.6%

■R5年4～12月合計は、前年同期比14.8%増加。工事種類別では、一般土木・舗装・建築・電気・管のすべてにおいて前年同期比増加。

年別		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
R5年 4～12月	42,190	+14.8%
R4年 4～12月	36,721	▲6.1%
R3年 4～12月	39,111	▲15.8%
R2年 4～12月	46,455	+7.6%

工事種類別 (4～12月)		
	前払保証請負額(百万円)	前年比
一般土木	21,419	+6.7%
舗装	2,263	+29.7%
建築	9,090	+54.4%
電気	3,240	+65.1%
管	1,730	+67.4%

■R5年4～12月の倒産件数は市内11件、管内全体では12件で件数が1件、負債額は2,114百万円の減少。

各年(4～12月)	【釧路管内】		【うち、釧路市】	
	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
R5年	12	501	11	417
R4年	11	2,615	8	1,926
R3年	6	530	5	443
R2年	8	753	4	284
R1年	6	1,004	4	330

■R5年7-9月の延旅行者数は、前年同期比13.1%増加。四半期別にみると、全ての時期で前年同期比増加。各イベントの通常開催、クルーズ船の寄港数の増加、旅行キャンペーンの実施等による効果と考えられる。

	延旅行者数(千人)	前年同期比
R5年7～9月	2,539	+13.1%
R5年4～6月	1,670	+21.8%
R5年1～3月	1,240	+37.0%
R4年10～12月	1,334	+16.9%

	延旅行者数(千人)	前年同期比
R4年度	6,189	+32.3%
R3年度	4,677	+8.6%
R2年度	4,307	▲47.2%